

アブラギリの駆除について

1. 経緯等

屋久島世界遺産地域管理計画において、「定着した外来種の排除」などの対策を講じることとされていることから、外来種生息状況等を把握するため、平成29年度から屋久島外来種対策行政連絡会で情報の共有や対策の検討などを行っている。

平成30年度に実施した国有林におけるアブラギリ駆除箇所を確認した際に、西部林道周辺の世界遺産地域内に発生しているアブラギリに対して駆除することを検討した。

2. 場所 西部林道より海側の県有林1林班ア021（位置図参照）
3. 面積 約0.07ha
4. 本数 190本(胸高直径4～28cm 樹高3～14m)
5. 材積 8m³
6. 手法 伐倒及び巻枯らし
7. 時期 平成31年度

位置図



アブラギリの花と幹



アブラギリが優占している様子(31.1.16)